

【都市計画A室】(1題8分:発表6分,質疑2分)**共通教育棟4号館1階101教室****▶ 9:00 ~ 10:06 ----- GR: 小山雄資, 司会: 瞿寧幸**

- | | | |
|-----|---|---|
| 701 | 北九州市小倉北区における街路の賑わいに関する研究 | ○木村圭孝(北九州市立大学) デワンカーバート |
| 702 | 中心商店街のブロック別衰退化要因分析 | ○那須恒敏(熊本大学) 本間里見・位寄和久 |
| 703 | 中心市街地における公共空間の空間構成と利活用の在り方に関する研究 | ○村上大昂(大分大学) 姫野由香・雛大雪 |
| 704 | 鉄道駅周辺の立地環境と乗降者数の関係に関する研究 —福岡市営地下鉄を対象として— | ○幾竹新(九州大学) 趙世晨・箕浦永子 |
| 705 | オランダのクリエイター・コミュニティ De Ceuvelにおける来訪者調査 | ○松本清哉(佐賀大学) 田口陽子・柄沢祐輔・安武佑馬 |
| 706 | 小倉駅周辺地域における来訪者の回遊行動に関する研究 | ○村田奈々絵(北九州市立大学) デワンカーバート |
| 707 | 自走式車いす使用者のまちなか回遊に関する実態把握 | ○藤川哲(崇城大学) 古賀元也・和泉信生・森下功啓・ 定森一輝・水植光紀・前川奈々 |
| 708 | 車いす使用者の最適移動経路のためのアンケートによる評価手法の検討 | ○前川奈々(崇城大学) 和泉信生・古賀元也・森下功啓・ 松原誠仁・藤川哲 |

*GRによる総括(2分)を含む。

▶ 10:16 ~ 11:06 ----- GR: 三島伸雄, 司会: 副田和哉

- | | | |
|-----|--|--|
| 709 | 中国における大学キャンパスの歴史的景観の保護に関する研究 | ○李亮(同济大学) 坂井猛・Divigalpitiya Prsanna |
| 710 | 上海市における歴史的景観保全の展開に関する考察 | ○瞿寧幸(鹿児島大学) 木方十根 |
| 711 | 全国における景観まちづくり団体の継続要因 —景観まちづくり団体の特徴と活動継続性に関する研究—その1— | ○大堂麻里香(大分大学) 姫野由香・牛苗・野本昂・安藤万葉 |
| 712 | 保護地域における景観まちづくり団体の継続要因 —景観まちづくり団体の特徴と活動継続性に関する研究—その2— | ○安藤万葉(大分大学) 姫野由香・牛苗・野本昂・ 大堂麻里香 |
| 713 | まちなみ整備助成制度がまちなみ形成に及ぼす効果について | ○村田明久(長崎総合科学大学) |
| 714 | サンゴの石垣の管理手法に関する研究 —与路集落・嘉鉄集落・阿伝集落を対象として— | ○松尾一慶(熊本県立大学) 柴田祐 |

*GRによる総括(2分)を含む。

▶ 11:16 ~ 11:58 ----- GR: 柴田祐, 司会: 松尾一慶

- | | | |
|-----|---|---|
| 715 | 肝属川流域圏における神社の立地と麓集落の空間構成との関係 —串良麓と高山麓を対象として— | ○倉原拡大(鹿児島大学) 木方十根・鱈坂徹・小山雄資・ 佐々木真実 |
|-----|---|---|

- | | | |
|-----|---|--------------------------------------|
| 716 | 生活・生業に関連した歴史年表に基づく景観変容期間の抽出 大分県姫島村の重要文化的景観選定に関する研究 | ○野本昂(大分大学) 姫野由香・牛苗・大堂麻里香・ 安藤万葉 |
| 717 | パノラマ写真とIsovist解析ソフトを用いたキャンパス空間の解析手法 | ○元田凌正(福岡大学) 安川幸祐・松永一郎・黒瀬重幸 |
| 718 | 全周パノラマ画像を用いた空間の記述法に関する研究 佐賀クreek集落のミチからみた空間特性 | ○副田和哉(佐賀大学) 平瀬有人 |
| 719 | 大分駅と別府駅における画像統合アプリを用いたサイン計画の基礎的実験 | ○光野育恵(大分工業高等専門学校) 前稔文・松本裕司 |

*GRによる総括(2分)を含む。

(12:50 ~ 13:20) 九州支部研究者集会

共通教育棟1号館1階118教室

▶ 13:30 ~ 14:20 ----- GR:古賀元也, 司会:定森一輝

- | | | |
|-----|---|-----------------------------|
| 720 | 柑橘産地における景観維持のための産業マネジメント方法の検討 大分県津久見市における生産者によるワークショップを事例として | ○本村俊樹(大分大学) 姫野由香・室宏・原田良平 |
| 721 | 中山間集落における地域交流資源とその活用手法 熊本県下益城郡美里町「美里フットパス」を事例に | ○馬場宗一(佐賀大学) パクジェヨブ・後藤隆太郎 |
| 722 | 農家民宿を繰り返し訪れる要因と地域との交流に関する研究 | ○福永万里子(熊本県立大学) 柴田祐 |
| 723 | 地域文化資源を活かした歴史まちづくり活動に関する研究 —福岡市博多部を事例として— | ○高比良菜津(九州大学) 箕浦永子・趙世晨 |
| 724 | 地域づくり活動への参加形成要因の考察 福岡県糸島市を事例として | ○菊澤育代(九州大学) 増田祐介・近藤加代子 |
| 725 | フットパスによる地域づくりへの住民の自発的な参加に関する研究 | ○山道未貴(熊本県立大学) 柴田祐 |

*GRによる総括(2分)を含む。

▶ 14:30 ~ 15:20 ----- GR:坂井 猛, 司会:カク訳然

- | | | |
|-----|---|--|
| 726 | VR技術とWeb中継システムを活用した住民参加まちづくり手法の提案と有用性の検証 | ○安永彩乃(崇城大学) 古賀元也・和泉信生・吉永翔平・ 田中智之・森下功啓・水植光紀 |
| 727 | ワークショップ手法を用いたベトナム・ハノイ市Pho Cu地区のチューブハウスの再生計画に関する研究 | ○峯絢乃(北九州市立大学) デワンカーバート |
| 728 | 福祉のまちづくりに向けた身障者支援システムの広域モデルの開発 | ○定森一輝(崇城大学) 古賀元也・和泉信生・森下功啓・ 松原誠仁・藤川哲・水植光紀 |
| 729 | フランス主要都市における自転車共同利用システムに関する研究 | ○中島ゆき(北九州市立大学) デワンカーバート |
| 730 | 日本の各都市におけるコミュニティサイクルシステムの運営手法に関する研究 | ○濱川碧(北九州市立大学) デワンカーバート |

731 バス停留所の利便性に関する研究 ○エドワーズ優希(九州大学)
 高齢者居住密度の高い地区を中心として 趙世晨・箕浦永子
 *GRによる総括(2分)を含む。

▶ 15:30 ~ 16:20 ----- GR: 木方十根, 司会: 倉原拡大

732 東南アジアと中国における騎楼の変遷と保存状況に関する研究 ○陳詩微(九州大学) 井上朝雄
 733 南満州鉄道附属地の形成と街区構成に関する研究 ○吉岡大貴(九州大学) 趙世晨・箕浦永子・市原猛志
 734 半島都市の空間構造と都市施設の分布に関する基礎的研究 ○カク訳然(九州大学) 坂井猛・Divigalpitiya Prsanna
 中国山東省青島市を事例として
 735 原爆投下までの北部長崎の都市化 ○李桓(長崎総合科学大学)
 736 熊本市古町の街区構成からみた土地利用の変化に関する研究 ○山下真奈美(熊本県立大学) 柴田祐
 737 熊本県宇城市における1975(昭和50)年-2003(平成15)年の宅地化に関する研究 ○水本修平(熊本高等専門学校) 下田貞幸・磯田節子

*GRによる総括(2分)を含む。

(16:20 ~ 17:20) 九州支部都市計画委員会 共通教育棟4号館1階101教室

【都市計画B室】(1題8分:発表6分,質疑2分) 共通教育棟4号館1階103教室

▶ 9:00 ~ 10:06 ----- GR: 小林祐司, 司会: 小立雄大

738 農村振興政策の過程及び農村振興現状に関する研究 ○牛苗(大分大学) 姫野由香・野本昂・大堂麻里香・安藤万葉
 中国青海省の農村を対象として
 739 地方都市における民間活力導入に向けたPFI事業の可能性 ○鷹取太洋(佐賀大学) 三島伸雄・洲上貴由樹
 応募数、VFMに着目して
 740 立地適正化計画の策定状況に関する研究 ○前田亘輝(熊本県立大学) 西英子
 741 ミャンマーにおける地方中核都市のマスタープランに関する研究(その3) ○尾池大祐(熊本大学) 本間里見・伊藤重剛・内山忠・梶愛梨・位寄和久
 エーヤワディ管区パティン市における河川沿いの開発状況の把握
 742 大学院キャンパスにおける利用者の行動と嗜好に関する研究 ○高橋昂平(九州大学) 坂井猛・
 -九州大学筑紫地区を対象として- ディビガルピティヤ プラサンナ
 743 九州大学におけるフレームワークプランの取り組み ○川上直人(九州大学) 坂井猛
 744 地方における大学キャンパスの移転と母都市への影響に関する研究 ○中村直暉(鹿児島大学) 木方十根・小山雄資
 九州地方の大学キャンパスの動向

- 745 COMPARATIVE STUDY OF NEW CAMPUS DEVELOPMENT IN INDONESIA
 - Case Study of University of Indonesia, Hasanuddin University and Udayana University -
 ○Rahma Hiromi(九州大学) 坂井猛・Divigalpitiya Prasanna

*GRによる総括(2分)を含む。

▶ 10:16 ~ 11:06 ----- GR: 本間里見, 司会: 山下祐介

- 746 A STUDY ON MULTIMODAL ACCESS FOR FIRE EMERGENCY PLAN IN TRADITIONAL CANAL COMMUNITY KHLONG BANG LUANG
 ○TANACHAWENGSAKULTANAPORN (佐賀大学) 三島伸雄・瀨上貴由樹
- 747 津波避難タワーの整備基準に関する研究
 津波避難タワーの計画プロセス その2
 ○竹下大徳(九州大学) 井上朝雄
- 748 津波災害を想定した避難所の多様化による減災効果の検証 (その1)
 大分県佐伯市沿岸部を対象として
 ○下田有紗(大分大学) 小立雄大・池部仁哉・小林祐司
- 749 津波災害を想定した避難所の多様化による減災効果の検証 (その2)
 大分県佐伯市沿岸部を対象として
 ○小立雄大(大分大学) 下田有紗・池部仁哉・小林祐司
- 750 住民の災害認識の相違に着目した避難・避難所環境の分析
 ○石丸大祐(佐賀大学)・三島伸雄・瀨上貴由樹
- 751 MASを用いた移動手段の違いによる避難行動の検証と課題
 大分県佐伯市蒲江波当津浦における津波災害を想定して
 ○木原大志(大分大学) 小立雄大・小林祐司

*GRによる総括(2分)を含む。

▶ 11:16 ~ 11:58 ----- GR: 趙世晨, 司会: 下田翔太

- 752 ミャンマー・デルタ地域におけるサイクロンシェルターの配置計画の提案
 ○山下祐介(熊本大学) 本間里見・伊藤重剛・金子博昭・内山忠・位寄和久・Theingi Shwe
- 753 ミャンマー大規模洪水(2015年)におけるエーヤワディ管区の被害状況及び政府の対応
 ○金子博昭(熊本大学) 本間里見・伊藤重剛・内山忠・位寄和久・山下祐介・Theingi Shwe
- 754 大分県における小・中学校区を対象とした災害危険度評価
 ○緒方雄基(大分大学) 小立雄大・小林祐司
- 755 伝統的茅葺き集落における延焼予測からみた避難場所の提案
 安東市河回村を対象に
 ○埋金卓司(佐賀大学) 三島伸雄・瀨上貴由樹
- 756 災害遺構の保存経緯に関する実証的研究
 ○安部夏海(長崎大学) 安武敦子

*GRによる総括(2分)を含む。

(12:50 ~ 13:20) 九州支部研究者集会

共通教育棟1号館1階118教室

▶ 13:30 ~ 14:28 ----- GR: 鶴崎直樹, 司会: エドワーズ優希

- 757 地方都市における空き地・空き家利活用のマネジメント体制に関する研究 ○室宏(大分大学)
姫野由香・本村俊樹・原田涼平
- 758 熊本県阿蘇郡高森町における空き家の実態とその利活用に関する研究 ○坂山航太郎(熊本大学)
位寄和久・本間里見・澤田理歩
- 759 お墓参りの経験と墓地空間の捉え方に関する研究 ○川上亞希奈(熊本県立大学)
西英子
- 760 大分県国東市における移住支援の取り組みに関する研究 ○原田涼平(大分大学)
姫野由香・室宏・本村俊樹
- 761 斜面市街地を有するコンパクトシティに関する研究
—GISを利用した長崎市のケーススタディー— ○金星ミン(九州大学)
坂井猛
- 762 居住者の意識からみた持続可能な斜面市街地の改善
長崎市斜面市街地におけるアンケート調査 ○沈成龍(九州大学)
坂井猛・金ドン均
- 763 高齢化地域における居留意思および幸福度の影響要因に関する研究 ○増田祐介(九州大学)
菊澤育代・近藤加代子

*GRによる総括(2分)を含む。

▶ 14:38 ~ 15:36 ----- GR: 姫野由香, 司会: 原田涼平

- 764 福岡市分譲マンション建替え可能性の検討 ○下田翔太(九州大学)
趙世晨・箕浦永子
- 765 地域拠点におけるマンション供給と人口動向に関する調査 ○水植光紀(崇城大学)
古賀元也
- 766 北九州市折尾・ひびきの周辺地域における集合住宅の立地動向に関する研究 ○青木聖也(北九州市立大学)
デワンカーバート
- 767 市営住宅における管理戸数適正化手法に関する研究 ○高山すなお(熊本大学)
位寄和久・大西康伸・竹下真成・
清家知充
- 768 重慶市許溪村における住宅ニーズの変容と住宅環境評価 ○菊澤育代(九州大学)
近藤加代子
- 769 A comparative analysis about the urban communities between 1980s and after 2000 year — the case of Shangcheng District of Hangzhou, China ○黎辛琴(北九州市立大学)
デワンカーバート・倪国平
- 770 A Study on Housing Condition of Garment Workers in Savar, Bangladesh ○KakonAnishaNoori(佐賀大学)
三島伸雄・ハリサアフィファ

*GRによる総括(2分)を含む。

(16:20 ~ 17:20) 九州支部都市計画委員会

共通教育棟4号館1階101教室